

5-2-2 短期大学部門FD/IT戦略会議

本会議は、短期大学固有の教育課題について解決策を見出すため、教育改革努力の内容・方法等についての事例研究と情報通信技術の戦略的活用に関する知識の普及を目的として実施している。短期大学の現状を踏まえて、より戦略的な解決策を見出すことに重点を置くため、会議名称を「短期大学部門FD/IT検討会議」から「短期大学部門FD/IT戦略会議」に変更した。会議の企画・運営・実施は、「短期大学会議FD/IT運営委員会」（委員長：戸高敏之、同志社大学）を継続設置して対応した。

(1) 開催要項の決定

21年度は、短期大学の危機的状況を踏まえる中で、短期大学が果たすべき新たな役割や教育の再構築のあり方について認識を共有することにした。その上で教育の再構築に関する新たな取り組みの事例紹介を行い、地域社会との連携など教育課程の再構築に向けた戦略について模索することにした。また、昨年度同様に教育改革IT戦略大会と併催するので、短期大学固有のテーマを設定することにし、以下のとおりプログラムを決定した。

平成21年度短期大学部門FD/IT戦略会議開催要項

日時 平成21年9月2日（水）13：30～16：30
場所 アルカディア市ヶ谷（東京、私学会館）

【開催趣旨】

多くの短期大学が危機的状況に直面している現況を打開するためには、教育改革を断行し、社会に信頼される教育研究活動を展開する必要がある。本会議では、短期大学が抱える固有の教育課題に関して、その解決策を見出すため、教育改革努力の内容・方法等について事例研究を行い、情報通信技術の戦略的活用について知識を普及する。

【開会挨拶】 短期大学会議FD/IT運営委員会 戸高 敏之 委員長

【基調講演】「短期大学の再構築に向けて」

日本私立短期大学協会会長、学校法人目白学園理事長 佐藤 弘毅 氏
短期大学を取り巻く危機的状況や山積する問題点を踏まえ、短期大学が果たすべき新たな役割や方向性、学士課程教育をはじめとした教育の再構築のあり方について、目白大学短期大学部の取り組みや今後の課題など踏まえながら提言する。

【事例紹介】「産学連携における教育改善事例」

埼玉女子短期大学キャリアサポート委員長 三ツ木 丈浩 氏
インターンシップを導入したキャリア形成支援教育の実践例を交えながら、埼玉女子短期大学における学科再編やカリキュラムの充実、教育方法の改善など、教育の再構築について紹介する。

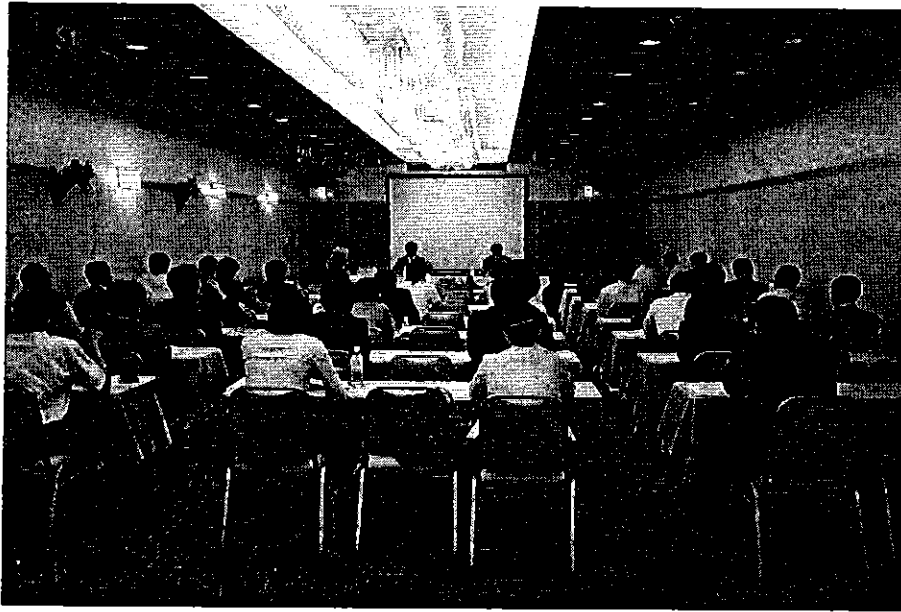
【全体討議】「人間力、就職力を高めるための戦略」

短期大学では、独自性のある教育課程の編成、教育内容の充実、教育方法の改善、地域社会への貢献と連携など、多くの課題に積極的に取り組み、教育を再構築することが不可欠となってきている。全体討議では、短期大学が抱える問題や課題解決のための施策等について、事例を踏まえ参加者を交えて討議する。

(2) 開催結果および次回への準備

参加者は40名となり、当初の見込みの50名以上の参加には至らなかった。開催結果は巻末の資料編【資料13】を参照されたい。

その後、運営委員会では、参加者アンケートを踏まえて22年度の開催方針を検討した。アンケートでは、具体的な事例やそれに基づいたディスカッションなど、参加者が持ち帰って活用できるような実践的な企画を求める声が多かった。また、事例内容は、FDに関するもの、カリキュラム等の授業政策、ICT活用事例、大学連携などの要望があった。そのため22年度は、社会的自立、就業的自立を目指した基礎的能力育成の個別事例や短大連携の事例など、短大共通のテーマを設定する他、リメディアル教育の教材共有の仕組みを本協会から提案するなど、参加大学の改革に結びつく具体的な戦略を本会議で提案することで、短大関係者の参加規模を回復することにしている。



平成21年度短期大学部門FD/IT戦略会議